

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ミライよなばる		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援計画の立案、見直し、職員間の情報共有は一定程度できている。	個別支援計画書の更新時期を、年間を通してスケジュール化している。	スタッフミーティングの頻度を高める。
2	活動プログラムが充実している。	作業療法士がプログラム立案の段階から介入し、療育的効果等を踏まえた上で様々な活動を提供している。	
3	安全性が高い。	各種マニュアル、防災訓練等の実施、建物内での工夫(けが防止用のマット、滑りにくい床など)。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が関わられる機会が提供できていない。	コロナ禍からの流れで、近年保護者会を設定できていない。	本年度は保護者会を実施予定。
2	各種マニュアルの存在、防災訓練の実施状況等を一部保護者に周知できていない。	契約時に各種マニュアルに関して説明しているが、保護者の印象に残っていないか。防災訓練の様子はブログ等で発信しているが、ブログ自体を見ていない保護者がいるか。	マニュアルを常時、事業所内に掲示する。ブログ閲覧を保護者に声掛けして促す。
3	地域との交流が不十分。	公園、児童館、図書館等は活用できているが、地域施設・機関との交流の場がない。	地域のイベントへの参加を増やし、公共機関の見学等も打診していく。